

令和3年11月1日

各関係機関の長 殿

金沢大学新学術創成研究機構長

中 村 慎 一

金沢大学新学術創成研究機構「がん進展制御研究コア・がん幹細胞研究ユニット」
特任助教の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

金沢大学では、平成27年4月から「新学術創成研究機構」を設置し、新しい学問分野・学問領域の創成につながる学問分野融合型研究の一層の推進を目指しています。

ついては、下記の要項により特任助教の公募を行うことになりましたので、貴機関関係者への周知及び適任者の推薦についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募人員：特任助教1名

- ・所 属：金沢大学新学術創成研究機構 がん進展制御研究コア・がん幹細胞研究ユニット
- ・任 務：上記研究ユニットにおいて、「特任助教」として学問分野融合型研究の推進に当たり中心的な役割を担うものとする
(研究ユニットにおける研究内容は、2. 公募研究領域 を参照のこと)
- ・勤務形態：任期付きの特任助教（任期は令和6年3月31日まで：単年度ごとに雇用更新）
※引き続きの本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。
なお、任期中に、がん進展制御研究所特任助教公募（腫瘍分子生物学研究分野）が開始された場合は、応募可能です。
- ・給 与：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則による。
なお、給与は学歴・職務経験等を考慮した上で決定する。
詳細は下記URLをご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/02/special11.pdf>

2. 公募研究領域

金沢大学新学術創成研究機構がん進展制御研究コアにおいては、基礎・臨床医学、自然科学、工学、薬学等を専門とする研究者が融合し、がんの悪性進展制御機構の解明と新規治療法開発に取り組んでいる。同コアがん幹細胞研究ユニットでは、特に、がんの未分化性や薬剤耐性を標的とする新しい治療法の開発と新規分子標的の発見を目指しており、細胞周期、細胞死、がん化シグナル、がん代謝やがんゲノム脆弱性に関わる研究を強力に推進、創薬企業との共同研究や学生のトレーニングにも積極的に参画することのできる人材を求めている。

3. 着任（採用）時期：令和4年3月1日以降のできるだけ早い時期

4. 応募資格

- (1) 上記公募研究領域での研究実績があり、特任助教として本研究ユニットにおける研究プロジェクトを推進できる優れた研究者
- (2) 博士の学位を有する方、あるいはそれに相当する研究歴を有する方

5. 応募書類（全てA4に記載のこと（様式任意））

- ①履歴書 1部
- ②業績目録（原著論文、総説など） 1部
- ③主要論文別刷【2編以内】（コピーでも可） 1部
- ④これまでの研究概要（1,200字程度） 1部
- ⑤着任後の研究に対する抱負（1,200字程度） 1部
- ⑥外部研究資金獲得状況 1部
- ⑦本人について問い合わせできる研究者2名の氏名及び連絡先

※履歴書には、メールアドレス及び連絡先をご記入ください。

※併せて、電子データでも提出願います。

※選考の過程において、講演や面談のためにご来学いただく場合があります。（交通費の支給ありません）。

※提出いただきました履歴書等の書類は、個人情報に留意して処理し、返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

6. 応募締切令和4年1月7日（金） 17時（必着）

7. その他

- (1) 服務、給与等については、職員就業規則及び職員給与規程によります。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

- (2) 金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳細は下記URLをご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

8. 書類提出先 〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 研究・社会共創推進部研究推進課 専門職員 小谷昌代 宛

※封筒表面に「がん幹細胞研究ユニット教員公募書類」と朱書きの上、簡易書留にて郵送して下さい。

9. 問い合わせ先

ユニットリーダー：高橋智聡 e-mail: chtakaha@staff.kanazawa-u.ac.jp

以上